

地域に根差した農業クラスター形成による地方創生への支援

提言 5. 機構集積協力金の柔軟な対応と予算の確保

提言 6. 農業基盤整備の予算確保

政策提言先 農林水産省

政策提言の要旨

TPPが発効した場合、多くの野菜で関税が撤廃されることとなり、国内の野菜産地は、輸入野菜にシェアを奪われることがないよう、産地の競争力を高め、一層の安定生産・安定供給をしていくことが必要となってきました。

農業者が、それらの攻めの農業を展開していくためには、優良農地を確保することが必要であり、そのための予算の確保と施策の充実について提言します。

【政策提言の具体的内容】

1. 機構集積協力金の柔軟な対応と予算の確保

農業クラスター形成に必要な優良農地確保に繋がるように、機構集積協力金の制度設計を柔軟に見直すと共に、必要な予算を確保すること

2. 農業基盤整備の予算確保（農地耕作条件改善事業費等）

次世代型ハウスを中心とした施設園芸団地の整備や、それらによる生産拡大を核として関連産業を集積させた農業クラスターを形成していくためには、その下支えとなる農業基盤整備が不可欠であり、十分な予算額を確保していくこと

【政策提言の理由】

1. 機構集積協力金の柔軟な対応と予算の確保

・農業クラスターの形成に必要な比較的条件の良い農地は、既に担い手が利用していることが多いため、平成28年度の機構集積協力金の見直しにより、地権者に十分なメリット措置を提示することができず、必要な農地の確保が困難になる可能性があります。

・農地中間管理機構の目的が、単なる農地の担い手への集積率向上ではなく、「農業の生産性の向上」であることに鑑み、担い手から担い手への農地集積であっても、農業クラスターのように生産性の高い農業へ転換する場合には交付金の算定面積とするなど、柔軟な対応と予算の確保が必要です。

2. 農業基盤整備の予算確保（農地耕作条件改善事業費等）

次世代型ハウス等を中心とした施設園芸団地の整備を推進するためには、農業基盤整備を通じて、耕作条件の改善を図り、優良農地を確保することが必要です。

【高知県担当課室】 農業振興部 農地・担い手対策課、農業基盤課

機構集積協力金の柔軟な対応と予算の確保

農林水産分野におけるTPP対策の基本的な考え方【農政新時代 農林水産省H28.1より】

- 輸入品からの国内市場の奪還、輸出力の強化、マーケティング力の強化、生産現場の体質強化・**生産性の向上**、付加価値の向上など、**成長産業化に取り組む生産者を応援**

農地中間管理事業の目的

- 農用地の利用の効率化及び高度化の促進を図ることで、**農業の生産性の向上に資することが目的**

「農業クラスター構想」のように、「**水稻**」から「**施設園芸団地**」のために農地を集積することは、**TPP対策や農地中間管理事業の目的に沿った取り組み**

(※ただし、施設園芸に向いているような優良農地は、既に「**担い手**」が利用している場合が多い)

これまでの機構集積協力金

- 「**担い手**」から「**担い手**」への農地集積であっても協力金の**交付対象**

《事業スタート時(H30までの交付予定単価を提示)》

(H28の当初予定)

- ・地域集積協力金 : 1.5~2.7万円/10a
- ・経営転換協力金 : 30~70万円/戸
- ・耕作者集積協力金 : 1万円/10a

H28の機構集積協力金の見直し

- 「**非担い手**」から「**担い手**」への農地集積のみ協力金の**配分対象**

※「**担い手**」に新規集積された面積を基に県への配分額を決定し、その範囲内で交付

- ・機構を介して新たに担い手に集積された面積に応じて算出された金額(面積×5万円/10a)が国から配分

⇒産地を強化し生産拡大を図っていくためには、

「**クラスターの形成**」や「**水稻から園芸**」への転換など、**生産性の向上に繋がる優良農地の集積**を強力に進めることが必要

「**機構集積協力金**」の有効活用により、
担い手への優良農地の集積を加速化させ、
我が国の「**農業の生産性の向上**」に繋げる!!

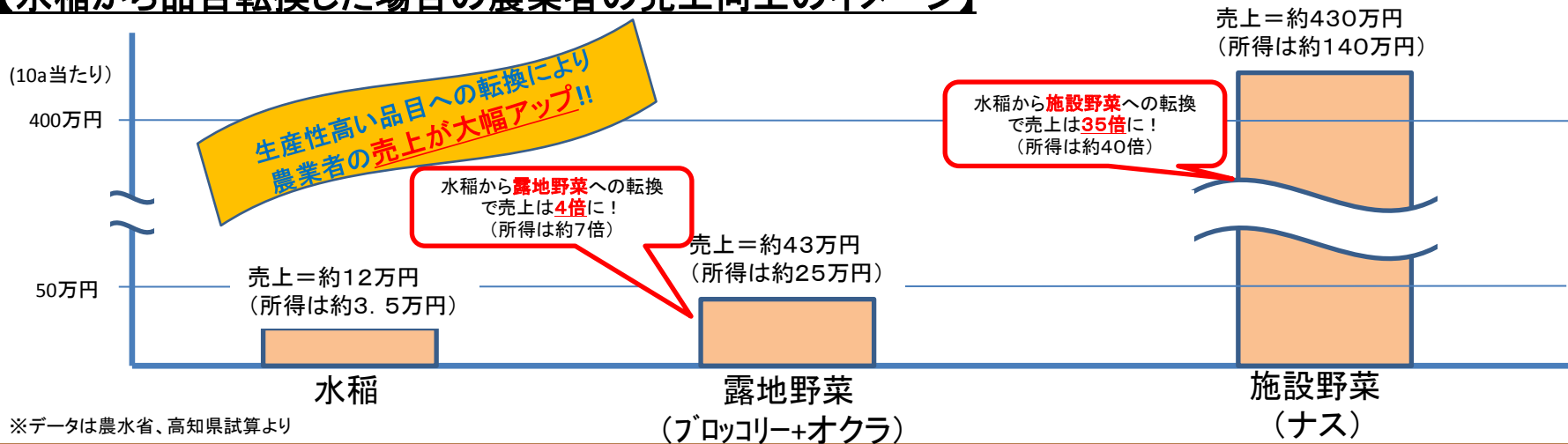
提言

- ◆「**担い手**」から「**担い手**」への農地集積でも、**生産性の高い農業へ転換する場合**には、**協力金の算定面積とするなど柔軟な対応を行うと共に、十分な予算を確保すること**

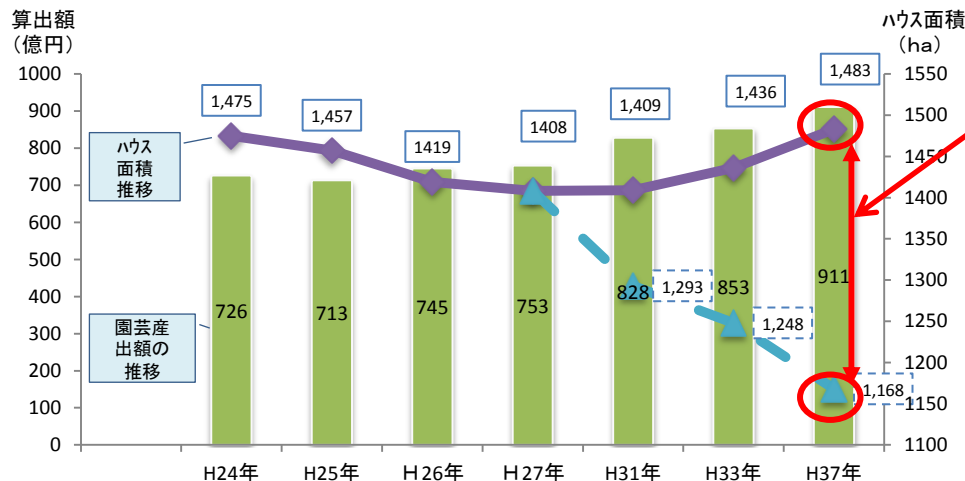
農業の生産性向上に繋がる取り組みについて

生産性向上の具体データ

【水稲から品目転換した場合の農業者の売上向上のイメージ】



高知県における施設園芸の推進による農業産出額拡大の取り組み



○ハウス面積の減少を補うとともに、条件の良い優良農地で面積拡大を推進し「足腰の強い産地を形成」!

- ・水稲から施設園芸への転換
 - ・農業クラスターの強力な推進
- ※「担い手」から「担い手」への農地集積であっても、インセンティブを与え強力に推進することが必要

地域地域で若者が暮らし稼げる地方創生へ!